### PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

61-198769

(43)Date of publication of application: 03.09.1986

(51)Int.CI.

H01L 25/04 H05K 1/18

(21)Application number : 60-039141

(71)Applicant : NEC CORP

(22)Date of filing:

28.02.1985

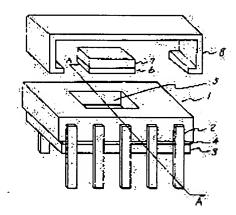
(72)Inventor: MURATA MASATO

#### (54) HYBRID INTEGRATED CIRCUIT

#### (57)Abstract:

PURPOSE: To reduce the size of the outer configuration, by arranging a chip carrier, on which a ROM is mounted, and conducting rubber in a recess in a ceramic case, fixing the chip carrier to the ceramic case itself, thereby omitting a fixed frame.

CONSTITUTION: As an electronic circuit substrate for a hybrid integrated circuit, a ceramic case 1, in which a ROM mounting recess 5 is formed, is used. In said case 1, electronic circuits other than the ROM are incorporated. The recess 5 is a region, in which conducting rubber 6 and a chip carrier 7, on which the ROM is mounted, are placed. The conducting rubber 6 is put beneath the chip carrier 7. The ROM and the rubber are fixed to the case 1 by a cap 8 for compressing the ROM and the conducting rubber. Outer leads 2 are taking out of the case 1. A ceramic cap 3 is connected to the case 1 by solder 4. The chip carrier function is provided in the ceramic case itself. The hybrid integrated circuit is made compact, and its price is made low.



#### **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of

rejection]
[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

## BEST AVAILABLE COTY

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑩特許出願公開

⑫公開特許公報(A)

昭61 - 198769

@Int\_Cl\_1

識別記号

庁内整理番号

@公開 昭和61年(1986)9月3日

H 01 L 25/04 H 05 K 1/18 7638-5F 6736-5F

審査請求 未請求 発明の数 1 (全3頁)

②特 願 昭60-39141

②出 願 昭60(1985)2月28日

⑪発 明 者

田 真人

東京都港区芝5丁目33番1号 日本電気株式会社内

⑪出 願 人 日本電気株式会社

東京都港区芝5丁目33番1号

砂代 理 人 弁理士 内 原 晋

#### 明 細 書

- 発明の名称
   混成染積回路
- 2. 特許請求の範囲

電子回路を内蔵しくぼみを有する電子回路用基板と、導電性ゴムと、ROMを搭載したチップキャリアと、前記チップキャリアを前記導電性ゴムを介して前記くぼみ内に圧着して前記ROMを前記電子回路に接続するキャップとを有することを特徴とする混成幾項回路。

3. 発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

本発明は、再審込み可能な観み出し専用メモリ EPROM または説み出し専用のメモリPROM 等のROMを搭載する進成集積回路に関する。

〔従来の技術〕

第3図は従来例を示す分解解視図、第4図は第

3図の組立状態を示すB-B線断面図である。

従来、EPROM PROMをチップキャリア7に 搭破し、これらのROMを、他の電子回路と電気 的に切り離したり、接続したりするために、ROM を固定する固定枠11をセラミックケース1に適 当な接着材12により固定し、前記チップキャリ ア7かよび導電性ゴム6をセラミックケース1に 搭載する。この場合チップキャリア7の下面に設 けられた電極とセラミックケース1の相対する面 に配慮した延極との電気的接続を得るためにROM 固定用キャップ8により導電性ゴムを圧着する。

ICチップ9を Au-Si によるハードマウント 法又に、Ag ペーストを用いたソフトマウント法 によりダイポンディングし、Au 線もしくはAl 線等の配線用ワイヤ10によりワイヤーポンディングし、ROM以外の電子回路を構成する。ICチップ9の耐湿性の保護または、前記配線ワイヤー10の保護は適当な外袋たとえば、シリコン系 徴脂。エポキシ樹脂もしくは、セラミックキャップを低融点ガラス等により封止する。

## **BEST AVAILABLE COPY**

特開昭61-198769 (2)

(発明が解決しよりとする問題点)

従来は、固定枠11を特別に設ける必要がありコストが高いという欠点があった。また、従来の回路は、その高さが高く製品全体の外形サイズを大きくしなければならない。

本発明は、従来の固定枠11を無くしコストを 安くすることを目的とする。

(問題点を解决するための手段)

本発明の混成集積回路は、電子回路を内蔵しく ほみを有する電子回路用路板と、導電性ゴムと、 RUMを搭載したチップキャリアと、前紀チップ キャリアを前記導電性ゴムを介して前記くぼみ内 に圧着して前記RUMを前記電子回路に接続する キャップとを有することを特徴とする。

(実施例)

第1図は本発明の一実施例を示す分解斜視図、 第2図は第1図の組立状態を示すA-A線断面図 である。ROMを搭載したチップキャリア7及び 導電性ゴム6を搭載する領域を確保するくぼみ5 をセラミックケース1に設ける。セラミックケー

ックケースの相対する如く設けられた電極とを電 気的に接続し、所選の電子回路を構成する。 【発明の効果】

本 発明によれば、セラミックケース自体に、チップキャリアを固定する機能があるために、従来 の固定枠を特別に作裂する必要が無く、従って従 来の回路に比べて安価にできる。また、本発明に よれば、外形サイズを小さくできる。

#### 4. 図面の簡単な脱明

第1図に本発明の一実施例を示す分解所視図、 第2図に第1図の組立状態を示すA-A線断面図、 第3図に従来例を示す分解斜視図、第4図に第3 図の組立状態を示すB-B線断面図である。

1……セラミックケース、2……外部リード端子、3……セラミックキャップ、4……半田、5……ROM搭載用くぼみ、6……導電性ゴム、7……ROMを搭載したチップキャリア、8………ROM及び導電性ゴム圧採用キャップ、9……ICチップ、10……配線用ワイヤ、11……固定枠、

ス1にはRUM以外の電子回路が超込まれる。個子回路は一例として積層セラミック多階基板技術を用いれば、容易に形成できる。またくだみ5も積層セラミック基板1をたとえば金型により打抜く事により容易に形成できる。さらに、ICチップ多をAu-Siによるハードマウント法又は、Agペーストを用いたソフトマウント法又は、Agペーストを用いたソフトマウントはよりダイボンディングし、Au線もしくはAl線等の配置用ワイヤ10によりワイヤーポンディングし、別の電子回路を構成することもできる。ICチップ9の保護または、前配配線ワイヤー10の保護な外段たとえば、シリコン系樹脂・エポキシ系樹脂もしくは、セラミックキャップを低触点ガラス等により對止する。

第2図はセラミックキャップ3を半田4により 封止した場合の一例を示す。RUMを搭収したチップキャリア7は導電性ゴム6を下に敷きROM 固定用キャップ8により、セラミックケース1に 固定される。この場合、導電性ゴム6が圧着され チップキャリアの下面に設けられた電極とセラミ

1 2 ·····R U M 固定用枠接着用接着材。

代埋人 弁理士 内 原



# BEST AVAILABLE COPY

## 特開昭61-198769 (3)

